

地域福祉を担う人材の育成

■福祉人材育成事業

【民生費】(新規) 10万円
(健康長寿福祉部 生活福祉課)

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくために必要な、助け合いや支え合いの意識を高め、地域福祉を担う人材を育成するための啓発講演会を開催します。



5 共に生きる障害者福祉の充実

障害のあるかたとご家族の日常生活を支えます

■障害者就労支援事業

【民生費】(継続) 148万円
(健康長寿福祉部 障害者福祉課)

障害者の就労を支援するため、市役所において障害者短期職場実習を実施するとともに、障害者職場実習の受け入れ企業へ奨励金を支給します。また、特定就職困難者雇用開発助成事業から引き続き雇用する場合に限り、障害者雇用促進奨励金を支給します。



障害者短期職場実習開始式

特定就職困難者雇用開発助成事業

障害者の雇用機会の増大を図ることを目的とした国の事業で、就職に困難な障害者を職業安定所などの紹介により雇い入れた事業主へ賃金に相当する額の一部を支給する制度です。



6 安心して暮らせる高齢者福祉の充実

高齢者などの生活を支えます

■福祉有償運送事業費補助金

【民生費】(継続) 1,200万円
(健康長寿福祉部 長寿福祉課)

おおむね65歳以上の高齢者または障害のあるかたで、身体機能の低下により一人で公共交通機関の利用が困難なかたを対象に、京丹後市社会福祉協議会が医療機関や公共施設への移動を支援するサービスです。

この事業が、円滑に実施できるよう補助金を交付します。



スロープ付き車両での通院の様子

■高齢者安心生活支援事業

【民生費】(継続) 201万円
(健康長寿福祉部 健康推進課)

市内中心部より遠隔地にあり、医療機関への受診機会にめぐまれない地域など的高齢者が、健康な生活が送れるように、保健師が自宅へ訪問します。

- 無医地区・辺地・過疎地域および特に支援が必要な地域へ訪問します。
- 65歳以上のかたが対象です。介護保険の要介護認定のかたや福祉サービスを利用されているかたは対象外です。

IV 次代を担う若い力が活躍できる生涯学習都市

学びのミュージアム推進プロジェクト構想

1 子育ての支援

子どもたちの健やかな成長を支援します

■放課後児童健全育成事業

【民生費】(継続) 1億1,691万円
(市民部 子ども未来課)

保護者の就労などにより、学校の放課後や土曜日、長期休業中に家庭での保育に欠ける小学校1年生から4年生までの児童を対象に、日常生活や遊びの場を提供する放課後児童クラブを市内11か所で開設します。



放課後児童クラブの子どもたち

地域ぐるみで子育てを支援します

■ファミリーサポートセンター事業

【民生費】(継続) 145万円
(市民部 子ども未来課)

安心とゆとりを持って子育てができる環境づくりを進めるため、子育ての援助を受けたいかた(おねがい会員)と援助を行いたいかた(まかせて会員)が会員として登録し、会員同士の育児支援を行います。センターには、運営を行うアドバイザーを設置しています。利用できるお子さんは、市内在住のおおむね生後2か月から小学校3年生までとなっています。



保育サービスの活性化促進

■市立保育所社会福祉法人運営事業

【民生費】(新規) 1億7,600万円
(市民部 子ども未来課)

平成23年4月から峰山保育所と網野保育所の運営を社会福祉法人に委託します。

新たに日曜日・祝日・年末年始の休日保育を実施するほか、入所年齢の拡大(6か月児からの受入れ)や保育時間を延長(午前7時～午前8時30分、午後4時30分～午後8時)するなど、保育内容を充実します。



4月から運営を委託する網野保育所

■子育て支援センター事業

【民生費】(継続) 1,030万円
(市民部 子ども未来課)

地域の子育て支援の拠点として、市内6か所に子育て支援センターを設置します。

保育所入所前のお子さん同士のふれあいや保護者のかたの交流の場を提供するとともに、育児相談や子育て情報を提供するなど、地域の子育てを支援します。



子育て支援センター講演会